

情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波有効利用委員会

電波監視作業班（第8回） 議事概要

1. 日時

令和8年3月6日（金）10:00～10:26

2. 場所

WEB 会議での開催

3. 議題

- （1）報告書骨子（案）について
- （2）その他

4. 出席者（順不同、敬称略）

【構成員】 菊間主任（名古屋工業大学）、田久主任代理（信州大学）、加藤構成員（一般財団法人電波技術協会）、佐野構成員（一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター）、鈴木構成員（一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会）、永井構成員（光和総合法律事務所）、山本構成員（国立研究開発法人情報通信研究機構）

5. 配布資料

- 資料監視作8-1 報告書骨子（案）
- 資料監視作8-2 報告書（素案）

参考資料監視作8-1 電波監視作業班（第7回）議事概要

参考資料監視作8-2 電波監視作業班運営方針

参考資料監視作8-3 中間報告資料

6. 議事概要

（1）電波監視体制の今後の方向性

事務局より、参考資料監視作8-3、資料監視作8-1に基づき、説明が行われた。質疑は以下のとおり。

田久主任代理：4ページ目の「2. 技術開発の推進」の電波監視システムの技術開発の推進・新技術の活用について、効率面・運用面で効果的な運用という面が前面に出ているととらえているが、高精度な検出・短時間での信号の

検知等、精度向上でも期待が見込められると思われるので、その部分を強調してみてもどうか。

事務局 : 3 ページ目の「3. AI 活用や DX 推進による業務効率化」の 2 ポツ目にご指摘部分の意図を記載しているものの、ご指摘を踏まえ、4 ページ目の文言について記載を工夫させて頂く。

菊間主任 : 4 ページ目の技術開発の推進について、1 ポツ目のアンテナ技術等はハード系、2 ポツ目はソフト系とのことだが、アンテナ技術に関して、ソフトウェア技術はかなり入り込んでおり、ハードとソフトで切り分けるというのは難しいと思われる。

(2) その他

事務局より、追加意見がある場合は、3月13日(金)までに事務局までメールで提出すること、本日の意見も含めて次回作業班までに報告書案を作成すること、次回の作業班会合は、詳細が決まり次第改めて案内することについて連絡があった。